

【軽米病院便り】

内科予約制

軽米病院 横島孝雄

今年の4月から、内科医が1人に減り、軽米病院は医師3人体制となることになりました。退職する医師の補充が出来なかったためです。

これまででない厳しい体制となります。

これまで、一部のみ予約制としており、そのほかはいつでも受診できました。そうすると、雨で農作業ができない日や健診の結果が届いたときに患者さんが集中する傾向がありました。内科医が減るため、均等に患者さんが来ないと対応できなくなり、その後の病棟の仕事も出来なくなります。そこで、内科外来を予約制とすることにしました。さすがに軽米病院は大変だということで近隣の病院からの応援の先生は増えますが、いずれ常勤の医師が来るまでは非常事態が続きます。

また、薬が切れた、発熱したなどで、これまでは午後にくる患者さんもいましたが、午後は、病棟での回診、指示出しなどの業務が一人の内科医にかかってくるため、外来に降りるのが難しくなります。救急車などの限られた患者の対応で精いっぱいになると思われます。軽症者は近くの開業の先生にお願いすることもあるかもしれません。ご協力をお願いいたします。

外科、小児科はこれまで通りの体制です。

疑問の点は、病院にお問い合わせください。